



# 黒島魂

～しまごころ～

『みがきあい(キラキラ)』

『ささえあい(ニコニコ)』

『わかりあい(フクフク)』

## 夢の実現に向けて

ある IT 企業に内定をもらい、本人も就職を希望していたにも関わらず就職を辞退した大学生がいたそうです。親が反対したことが理由とのこと。その大学生は親が勧めた、内定が出ていたもう 1 つの大手インフラ企業へ就職を決めたそうです。この事態を受け、その IT 企業は、人材確保には学生だけでなく保護者へ企業理念等を理解してもらう必要があると考えました。そして次年度の企業説明会に保護者の出席も可とし、保護者向けの説明も行うことにしたそうです。社内には「大学生向けの企業説明会に、保護者は来ないのでは？」という、当然の心配の声もあったそうです。しかし、その心配は稀有に終わりました。当日は参加した学生の、何と約 5 割程度の保護者の参加があり、説明会は盛会のうちに無事に終了したとのこと。

今年度、我が家の 3 番目の子供が大学へ進学しました。自分自身が大学生の時、入学式に親が来るという概念はありませんでしたし、実際入学式に親らしき人は一人もいなかったように思います。従って上の 2 人については大学の入学式に行くことはありませんでした。しかし、今回は、一番下の子供であること、そしてふと今の大学の「入学式」とはどのようなものだろうという興味もあり参加してみました。そして、驚きました。学生数 1 万人を超える大学が誇る、数年前に完成した真新しいアリーナの観覧席いっぱい保護者が座っているのです。おそらく 500 人は超えていたのではないのでしょうか。あるデータによると、今の大学の入学式には、父親の 3 割、母親の 7 割が参加するそうです。その中に私自身も含まれていながら言うのも何なのですが、時代は確実に変わっていると実感します。

さて、あっという間に 3 月になりました。3 月 14 日（木）は、卒業証書並びに前期課程修了証書授与式が開催されます。「夢の実現 15 の春！」がもうすぐそこにきています。

何度も繰り返しお伝えしていますが、全ての子供たちが、いずれ巣立つ未来社会は、少子高齢化やグローバル化、AI 技術等の開発が加速度的に進むことから「予測困難」とされています。教師も保護者も地域社会等の全ての大人も含めて、誰もこの先どうなるかわからないのです。親としては心配です。だから、大学の入学式や卒業を控えた子供が就職を希望する企業の説明会に参加したくなるのです。我が子には、可能な限り「いばらの道」を歩ませたくないのが親心ですよね。よくわかります。しかし、残念ながら我が子が歩む道に先回りして地ならしを行い、より安全なルートにレールを敷く作業を、親として一生し続けることは生物学的に考えても不可能です。子供たちは、いつかは**自分で考え、判断し行動するとともに、周囲と対話しつつ、その行動がよりよいものになるよう、自ら粘り強く調整し続ける**日々が必ずやってくるのです。多様性が重んじられる「予測困難」な未来社会ではなおさらです。

本校では、その未来社会を見据え、卒業のその日まで、授業をとおして**主体性や創造性、忍耐力や調整力、思いやりや柔軟な思考等、今の時代に求められる資質・能力の育成**を図ってまいります。

残りわずかとなりますが、引き続き保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。



### 3月の主な行事予定



月	火	水	木	金	土	日
				1 少年の日 ノー部活デー	2 ノー部活デー	3
4 短縮日課	5 ハートタイム	6 フッ化物洗口 公立高校後期選抜学力検査	7 公立高校後期選抜学力検査 ジョー先生感謝の会	8 ノー部活デー 式練習（6，9年） お別れコンサート	9 ノー部活デー	10
11 式練習（全学年） 短縮日課	12 ハートタイム	13 フッ化物洗口 卒業式・修了式総練習 会場設営	14 卒業証書及び前期課程修了 証書授与式	15 ノー部活デー 短縮日課	16 ノー部活デー	17 家庭の日 ノー部活デー
18 専門委員会 短縮日課	19 ハートタイム 食育の日・徳育の日	20 春分の日	21 短縮日課	22 ノー部活デー 修了式・離任式	23 ノー部活デー	24
25 学年末休業日	26 転出教職員見送り	27	28	29	30	31